

明倫

題字：横村正直

平成十九年五月二十日発行
明倫自治連合会広報委員会
発行部数2000部

多彩な新規事業計画を決定！

自治連合会総会関係	1、2面
消防団器具庫を新築	1、7面
初回「明倫のつどい」大盛況！	2面
町内探訪「天神山町」	4面
マンション紹介	4面
「ヴィヴァーチェエ三茶室町」	4面
明倫皇球部優勝！	6面

平成十九年度自治連合会総会開催

五月八日、京都芸術センター二階大広間において、平成十九年度自治連合会総会が開催されました。全二十七町の内、四町が委任状を提出、二十三町が参加されました。

吉田会長は、

「明倫学区からもえぎ幼稚園へ三十名、高倉小へ七十七名、御池中学へ二十六名。七十歳以上の方が二百八十名、老人介護センターへは約十五名程の方々が通っておられる子ども達からご老人まで、地域の皆で支え合い、見守る必要が生じてきており、ますます地域の



自治活動が必要とされる時代が来たものと実感している。」と具体的な数字を上げて明倫の現状を紹介しつつご挨拶されました。

明倫自治連合会 平成18年度決算

引き続き八坂神社から、重要文化財である西楼門の改修に伴う寄付金のお願いがありました。ご町内へは祭事委員会からお願いに伺いますが、寄付は各位のご信仰の問題ですので、決して強制ではなく「お志」をお願い申し上げます。

各部会の事業報告に引き続き、十八年度会計報告(別掲)が全員の拍手によって承認され、今年度十九年度の予算(別掲)も承認されました。

今年度事業として、キッズパークが使用する遊戯室をはじめ、子供からお年寄りまで「地域が育てる、見守る」方向での自治連合会館の整備拡充、地域の防災活動の充実などが吉田会長から打ち出されました。

そのため、これまで別会計となっていた教育振興基金を活用するとの方針が示されました(今まで旧明倫小学校北廊下整備、同大広間畳替替、同グラウンド照明設備等に支出。残額四百三十二万四千円)。

具体的には、消防団器具庫の新築(三分の二は市からの補助金)。遊戯室カーテンの付替え。体振のテント購入、自主防災会の設備充実などを予定しています(詳細は理事会にて審議・実施し、逐

明倫自治連合会 平成19年度予算

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
前期繰越金	7,756,969	本部費	200,000
各町分担金	3,008,700	各部会への交付金	2,060,000
19年度収入計	3,008,700	会議費	50,000
		教育助成費	200,000
		敬老・婦人費	200,000
		光熱水道費他	320,000
		19年度支出計	3,030,000
		次期繰越金	7,735,669
収入の部計	10,765,669	支出の部計	10,765,669

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
前期繰越金	8,873,854	本部費(総務)	132,683
各町分担金	2,566,800	各部会への交付金	1,960,000
受取利息	138	餅つき大会(体育振興会)	43,680
祭事の戻り	93,270	教育助成費	210,000
18年度収入計	2,660,208	子供みこし	20,000
		婦人関係助成費	234,310
		祭事(時代祭大当番)	800,000
		その他諸経費	376,420
		18年度支出計	3,777,093
		次期繰越金	7,756,969
収入の部計	11,534,062	支出の部計	11,534,062

次御報告します。

高倉小学校PTAからは、通学路の安全確保の活動として、明寿会五藤さんや交通安全の井上さんらの献身的協力への感謝が述べられ、より一層の通学路の安全性の向上へ、学区民全員のご協力依頼がありました。

それに関連して、高倉小西側の御射山公園の駐輪場建設に伴い、公園樹木伐採

工事方法に関し、工事仕様変更を求める署名活動用紙が配布されました。
当公園は日影学区にあります。趣旨にご賛同の方は、学区の枠を超え署名活動にご協力をお願い申し上げます。

自主防災会からは、町内会長や各委員
会役員の親睦を図るための懇親会の企画と、新調の自主防災会の黄色いユニフォームを各町防災委員にも活用して欲しいとの要請がありました。

総務 井上

平成十九年度 役員 (敬称略)

連合会本部

- 会長 吉田孝次郎 (六角町)
- 副会長・会計 市田昌生 (炭之座町)
- 総務 井上成哉 (三条町)
- 井上高明 (骨屋町)
- 川崎栄一郎 (三条町)
- 河野 泰 (玉蔵町)

市政協力委員会

- 委員長 山田浩三 (六角町)
- 七観音町 川見寿一
- 中島正博 今西太一
- 古川泰夫 吉田 匠
- 相田常雄 金剛君子
- 村中 菊水鉾町 柴田良武
- 岡田昌治 観音堂町 石川 卓
- 服部達治 六角町 野二色功夫
- 浅井仁彦 小結棚町 木島早苗
- 奥村輝夫 御倉町 岸本次司
- 中川富江 釜座町 土田敦子
- 木村時政 玉蔵町 那須明夫
- 辻井健男 橋弁慶町 堀哲郎
- 久保田貴裕 不動町 服部斎之
- 渡辺速雄 天神山町
- 田村隆明 西錦小路町

各部会 会長・代表等

- 社会福祉協議会 寺江信子 (六角町)
- 民生児童委員会 八田典子 (炭之座町)
- 共同募金委員会 伊藤俊子 (天神山町)
- 日赤奉仕団 岸本克啓 (小結棚町)
- 保健協議会 井上 清 (釜座町)
- 消防分団 吉屋一 (骨屋町)
- 防犯推進委員協議会 浅見儀明 (鯉山町)
- 少年輔導委員会 島田紀久雄 (百足屋町)
- 体育振興会 北川道裕 (百足屋町)
- 文化協議会 小西満寿子 (百足屋町)
- 祭事委員会 中尾金次郎 (天神山町)
- 平安・八坂婦人会 木村十重子 (骨屋町)
- 遺族会 吉屋圭一 (骨屋町)
- 婦人会 柴田綾子 (観音堂町)
- 交通安全委員会 井上高明 (骨屋町)
- 明寿会 五藤耕之助 (西錦小路町)
- 身体障害者会 作道利彦 (不動町)
- まちづくり委員会 井上成哉 (三条町)
- 広報委員会 長谷川明 (釜座町)
- 自主防災会 酒井英一 (百足屋町)
- 更生保護婦人会 大橋恭子 (御倉町)

初回「明倫のつどい」大盛況!

五月晴れの下、五月十三日午後五時から「明倫パーティー」と銘打ち、市政協力委員・町会長や、自治連合会各部会相互の懇親を深める集いが、自治会館(元幼稚園園庭)で持たれました。

来賓として京都通信病院、京都芸術センター、中京消防署をお迎えし、出席者は八十五名。楽しく大きなイベントになりました。

このような「集い」は、今回が初めてですが、主に自主防災会で準備万端を整えていただきました。参加費はお一人千円(アルコール類は別途、一ドリンク二百円)。

自主防災会では、大地震等いざという時の備えとして、テント、自家発電機、野外照明灯、炊出し鍋などを新たに購入されましたが、それらのお披露目や試運転をかねた会となりました。

園庭では、自家発電機の試運転も行われ、野外照明の下、炊出し鍋で炊いた野菜煮込みや豆ご飯、ぜんざいなど、美味しい料理に皆舌鼓を打ちました。



自家発電機の試運転を兼ねた野外照明のもと、炊出し鍋で作った料理に舌鼓

夜が更けて満腹感と共にお開き。出席者全員で後片付をしました。

明倫学区では、これからもマンション建設などにより、新しい住民が増加すると予想されます。そのため、まず地域住民のコミュニケーションを図ることが緊急の課題です。

こういった「集い」を今後も継続し、折にふれて催すことが求められていると感じました。

総務 井上

明倫まちづくりパンフレット出来る

明倫学区と京都市が共同で制作していた明倫学区のまちづくりパンフレットが出来上がりました(写真)。



「祇園祭を受け継ぐ風格のあるまち、商いと暮らしが響き合うまち 明倫」をタイトルに、明倫学区の現状やまちづくりの方針、まちづくりの目標などを、写真やグラフを使い、わかりやすくまとめられています。

パンフレットは全戸配布しますので、是非お読みいただき、明倫のまちづくりを考える「手引き」として、また、学区の紹介などに活用頂くようお願い致します(京都市の窓口でも配布されます)。残部がありますので、必要な方はまちづくり委員会まで。

まちづくり委員会 河野

京都創生

景観シンポジウムに参加して

「コンコンチキチン…」船鉾保存会による祇園囃子で始まり、京都のまちで人々の交流の場、コミュニティ活動の場として中心的な役割を担ってきた「通り」を焦点に「通りが舞台・人が行き交う京のまち」をテーマにしたシンポジウムが、二月十八日(日)「ひと・まち交流館京都」で行われました。

約二百名が集い、無名舎主・祇園祭山鉾連合会副理事長の吉田孝次郎さん(明倫自治連会長)が「来るべき京の姿」かわらないもの、かわるもの」と題して基調講演されました。

無名舎修復の苦勞話の中で、京都人の合理性・儉約性や、明倫舎の由来などを話された後、金のなる木の軸を手に「根は正直。幹は慈悲ふかき、程よきに茂る。」と、かつての商家では「堪忍」の額を掲げて精進していたことなどを話されました。

分科会では、I「京町家を受け渡す家族のかたち、地域のかたち」、II「次代を創る 京都まちなか住宅」、III「地域の祭りを支える住民交流」にわかれ、夫々熱心に討論がおこなわれました。

私は鯉山保存会・明倫まちづくり委員会として、城野充氏(蟠螂山保存会会長)、長江治男氏(船鉾保存会)、河野泰氏(明倫まちづくり委員会)と共に参加し、進行役の増井正哉氏(奈良女子大学教授)のお話しに続き、四人が順番にマイクを持ちました。

ローレルコート室町に入居して、祇園祭「鯉山」との関わり、鯉山の維持・継承・保存の取り組み、ハレとケの両面において景観がいかに大切であるかや、巡行のとき山の神木(松)が折れるのではないかと、ジャマになる有線・電線や電柱の地中化を強調しました。



大きく立派な神木を立てたいのに、有線・電線を気にしながらでは、遠慮して短く貧相なまま巡行しなければなりません。

丹波の篠山祭では、電線のため鉾頭が取りはずして巡行されており、有線・電線を取り景観の保全と祭りのハレが似合うまちなみにしたいものです。

地中化が難しいのであれば、高張提灯風の街燈柱を建て、中間に変圧器を分散して設置してはどうでしょうか。と提案しました。

短時間にまとめて話すことの難しさ、言い残したことが後になって思い出されるのがゆき。何とかゲストの役割を果たせたのではないかと自分に言い聞かせながら、茶話会では多くの方々とのやかな交流が得意有意義なひとときでした。

鯉山町 赤井又三郎

京都市の新たな景観政策に関する議員アンケート結果

京都市の新たな景観政策は、九月から実施されますが、まちづくりパンフレット「祇園祭を受け継ぐ風格のあるまち、高いと暮らしが響き合うまち 明倫」の中にもあるように、美しい街並み景観づくりは明倫にとって重要な課題であり、新たな政策をどう捉え、どう活用するかを、学区民皆で考えていく必要があります。

明倫まちづくり委員会では、三月上旬に都市計画審議会の委員である市議会各会派の議員十二名(自民四名、共産四名、公明二名、民主二名)に対し、「新たな景観政策」に関するアンケートをお願いしました。

その結果、四名の議員(いずれも共産)から次のような回答がありましたのでご紹介します(なお、他の議員からの回答は、五月十四日時点では届いていません)。

質問一 新たな景観政策に賛成ですか? 反対ですか?

- 1. 基本的に賛成 四名
 - 2. 基本的に反対 0名
 - 3. 賛成の部分と反対の部分がある 0名
- 質問二 「二田の字」地区における高度地区の見直し(高さ規制の強化)について
- 1. 市の案どおり高さ規制の強化が必要だ 四名
 - 2. 高さ規制の強化は不必要だ 0名
 - 3. 高さ規制の強化は必要だが、今回の市の案には反対だ 0名

なお、自由意見として、次のような回答がありました(三名の方の意見を集約要約してあります)。

- ・ 高さもデザインも規制していくべき。
 - ・ デザインは画一的なものでなく、細かい所は今後も議論を進化させればよい。
 - ・ 市民、住民に対する十分な説明、周知徹底や理解、合意づくりが必要。
 - ・ 職住一体のまちづくりに必要。
 - ・ 住環境の保全からは容積率の強化も必要。
- ・ 既存不適格となるマンションについて、住み続けられる支援の拡充が必要。

まちづくり委員会 河野

町内探訪

第十五回

天神山町



天神山町には祇園祭山鉾の一基の「霰天神山」がある。

お祭の時には、町家（ちよういえ）と呼んでいる一軒路地の奥座敷にお社を組み、その中に一寸二分の天神様をお祀りする。

その謂れは、室町時代の永正年間に、京都に大火があった時、俄かに霰が降ってきて、大火はおさまり、その霰と共に天神様が降下され、屋根に鎮座したという故事による。

平素は、中庭の奥にある土蔵や納屋に、お祭りのすべての物が収納されている。昔ながらの京町家のたたずまいである。

昔、この家屋のすべてを町内に寄贈された音羽東仙氏のお墓は、泉涌寺の法音院にあり、毎年欠かさず春秋のお彼岸には、町内の人が揃ってお詣りをしてる。

大日盆会は、中庭の祠にいらつしやる大日さんを奥座敷にお祀りして、数珠回しをする。

沢山の子供達と回したのは、何時

ろだったろうか。最近では数人の大人だけの時もあり淋しい限りである。お火焚きは中庭で各家の家の内安全のごま木をたいて、空高くお祈りをしてる。足元のツワブキの黄色の花も、共に焰を見つめているひと時である。お千度は、十年ほど前から婦人部の行事とし、八坂神社にお詣りをして、天神山の各家の無病息災を願っている。戦火が激しくなった終戦の前、室町四条上るの「吉忠」が軍需工場になった。その周りは危険とのことで「家屋強制疎開」というおふれが出た。



大日盆会の数珠回し風景

この天神山町の南東に当たる数軒が、その大店と背中合わせであったので、立ち退きさせられ、家屋は全部つぶされた。

戦後、何時頃だったか忘れたが、その空き地内で町内の人が集まって盆踊りをした。桶をたたいて音頭をとってくれた人も老いたが、その音はまだ耳に残っている。

天神山町 伊藤俊子



第十回
ヴィヴァーチェ
三条室町
所在地…三条通室町西入ル衣棚町50
平成十年七月入居開始。鉄骨鉄筋コンクリート造十一階建て（一部十階）、3LDKで総戸数は三十八戸。

マンションの特徴

伝統の町屋風情とまことに融けあう総タイル貼りの瀟洒な外観、天然石貼りのエントランスや京風の坪庭は、住まう人・訪れる人を優しく包む雅趣に富んだ贅沢なしつらいであり、暮らしの中の潤いのあるアクセントです。

エントランス奥の坪庭は、この地の旧家の庭園の復元で、飛び石につづく井筒や石燈籠は、昔を偲ぶ和みの風景となっております。

ワンフロアー四戸の小じんまりとした家族的な集合住宅であるのも一つの特徴です。入居して十年ちかくなりですが、周りに高層ホテルや巨大マンションが建ち、四囲の山々が見づらなくなったことが残念です（十年前は、屋上から五山の送り火がみえました）。

料亭『真砂』さんが営業中は、了頓通も賑やかな旦那衆とお客さんの華やいだ声が聞こえたものです。今は民家となり、子供たちの元気な声に変わりました。向いは専門学校となり、往来する人たちがすつかり若返ったようです。

まわりの町内の方々や、明倫学区の人たちと助け合っているような関わりを少しずつ広げて行けたら良いなと思うのですが、何しろ年齢だけ不足なく重ねた私で、判らないことだらけですが、これからもよろしくお願い致します。



管理員さんは、月々金曜日駐在で、管理会社には二十四時間委託しています。
管理組合の役員 理事長、副理事長、理事、会計、書記、監事の計六名で、理事会は二〜三カ月一回、総会は年一回開催。問題があれば臨時総会をおこないます。

児童数は十四名ですが、子供行事はありません。町内会との関わりは、その都度個人的に出席しておられます。

祇園祭との関わり 毎年というわけではありませんが、『鷹山』（明倫）ニュース第十号参照が保存されている三条通室町西入る大学堂眼鏡さん宅での組み立て飾りに参加しています。

祭事前には保存会の総会が開催され、当マンションは一軒の役割分担として代表が出席しております。



第十八回(二月二十一日) しつといやすか 京ことば ②

京ことばの会

中島さん、川口さん 京ことばについて、明治維新までは標準語だったこと、京都弁という言い方を嫌うことから、やはり京都のことばについてプライドがあったように感じます。

地方のことば(方言という言い方もしますが)は、昭和39年の東京オリンピック以降、急速にテレビが普及した結果消えてしまい、意識しないと出せない言葉になってしまいました。

朗読 「善財童子さま」

京ことばでかかれたお話し

京ことばは、同じ京都の中でも地域性があり、大きく分けると、町方のことば、御所ことば、伝統産業にかかわられている職人さんのことばなどがあります。

御所のことばは、女官が使っていたことばがほとんどで、「もじ」ことばは今でも使われているものがあります。

「おすもじ」「おすし」「かもじ」「しやもじ」などがあげられます。また、「お」をつけるものが多く「おから

「おひや」「おなか」「おじや」などがあります。

語源についても、「行きたいのはやまやま」の「やまやま」は山岳宗教からきていると言われており、今でも寺院のことを「おやま」「本山」などと呼んでいます。

「玉の輿」については、江戸時代、網吉の生母がお玉という名前だったことからきています。



京ことばの特徴としては、婉曲表現が多く、例としては「せいてせかしまへんけど」という言い方があります。

これは急いでいることをやんわりと伝えていきます。また、ほめことばは少なく、「きさんじ」「はんなり」「ようつらはるなあ」「よう似合はるなあ」のほかに、あまり見当たらないようです。

逆にちよつとひねった言い方をして、けなしていることを婉曲に表現するのは上手です。「おくちべつびん」(口が上手)などはその例でしょう。

自分で呼びかけながら、返事もいっしょにする「あんなあ、へえー」は女性の言い方として少し前まではよく使われていました。

「おはよう、おかえりやす」(いってらっしゃい)も出かけるときには必ずといっていいほど、家のものから聞こえてきた言葉です。

そのほかのことばの紹介。しつといやすか?

「ちんちくりん」「ひざぼん」「でぼちん」「はんちやらけ」「なむなむ」

「たんと」と「ようけ」の差については「たんと」は心理的な量、「ようけ」は物理的な量ではということでした。

朗読 「かごそうじ」

大村しげさん作

「菜の花のべべ」

ひらのりようこさん作

京ことばはいろんなところで単語として使われています。いままで使われていた意味と違った使い方が気になるというご意見も聞かれました。

私も音や雰囲気で感覚的に、おもしろおかしく使われていることも多くなっているという気がしています。

美しい、正確なことばを京都に住むものとして伝えていきたいと感じた夜話の座でした。

記 小島富佐江

明倫自治連合会との関わり 就任したばかりで、マンション内での関わりもまだ解らないことが多いですが、これからは、徐々に町内会・明倫自治連合会との関わりをもつてゆきます。

管理組合理事長 岡村艶子

本能ものしり講座拝講 一月二十四日 祇園と地域のかかわり

本能自治会館にて開催された「本能ものしり講座」に参加させて頂きました。八坂神社の権禰直(ごんねぎ) 五島健児氏のお話(祇園祭の性格、歴史、本能学区との関わりについて)に、多くの参加者があり、学区民の関心の高さに驚かされました。



話の最後に、神事とイベントの違いを話され、

「神事は毎年同じ事を繰り返すもので、この精神が残るなら祇園祭は受け継がれる」と締めくくられました。

お旅所についての質問もあり、本能区民の熱心さに感心させられました。詳しくは本能まちづくりニュースに出ています。

http://www.honnoh.net/news/037.pdf

(写真は本能ニュースより頂きました)

記 長谷川

ご存知ですか？ 取材・北川

元明倫幼稚園の園庭で、もえぎ幼稚園の活動により、五年以上前から毎年お芋が植えられています。

二月にジャガイモを、年長さんが年少さんの手を引いて植え方を教え、七十個の種芋を植えて六月に収穫。

その後、すぐにさつまいもを植え、十一月に収穫して、それを芸術センターグラウンドにあつたかまどで焼き、焼き芋。パーティーをするそうです。



昨年ジャガイモは、二百個以上も収穫があり、園児たちは大喜びだったそうです。写真は、大きく葉が茂り、雑草ぬきにきている園児たち。

DEKIGOTO

明寿会だより

二月七日に、絞り染めの話と簡単な絞り染めの体験会を、明倫学区の岸本貞一さんにしていただきました。

児童たちは工夫して染めの体験をし、大変楽しそうでした。目を輝かした子

供達が印象に残っています。

記 五藤

消防団出勤録

- 三月二日 観音堂町消防訓練 二名
- 三月七日 六角町 発報事故 三名
- 三月十三日 芸術センター 消防訓練 三名
- 三月十八日 炭之座町・西錦小路町 合同消防訓練 四名

五月二十日 京都市総合査閲

明倫卓球部

春の中京大会で優勝！

一月二十八日

毎年一月に岡崎の武徳殿で行われる中京区の卓球大会において、今年も、明倫の卓球部（市田部長）としては初めて上級部が優勝しました。優勝カップを手に部員一同大喜びでした。

記 長谷川



明倫卓球部優勝記念写真

認知症への対策

二月二十四日と三月十七日との二回にわたり、社協主催の「認知症への対策」について中京保健所から講師の先生方を迎えて講習会が行われました。高齢化社会を迎え、私たちの周りでも様々な問題が起こってきています。特に明倫学区では高齢で独居の方々も多く、お互いの「声かけ」「あいさつ」など、より一層地域全体での取り組みが望まれています。



認知症の寸劇を見る

高齢化とともに、認知症もますます増加します。認知症は誰でもなる可能性がある病気と申せます。しかし認知症を理解し、きちんとその対策を講じることによって、その進行を遅らせることが可能です。

参加者全員で身近な出来事、体験なども話し合い、行政とともに地域の人々と一体となって、高齢者を支えていくことの大切さをよく理解できました。写真は十七日の様子。 記 井上

第十二回ペトロフコンサート

三月三十一日



ソプラノ（佐野よし子さん）独唱による心温まるコンサートでした。今までいろいろ楽器との組み合わせで行われてきたコンサートでしたが、

歌との組み合わせは抜群で、半開のピアノから優しく、美しい響きが流れ、清楚なソプラノの声が日本歌曲の持つ繊細な感情を見事に表わしていました。ペトロフのレクチュアもあり、満員の聴衆から盛大な拍手が送られました。修復寄金は、現在126万4124円 記 長谷川

★次回ペトロフコンサート

六月十六日(土) 三時より

「ピアノ音楽によるチェロの情景」

ピアノ 沢由紀子

曲目 ショパン、ヤナーチェク、ドヴォルザーク

◆グラウンドゴルフ始めました

毎週月曜日の昼から芸術センターグラウンドで行っています。気軽に参加してください。

世話役 山田（百足屋町）

ボーリング大会

三月十八日、MK上賀茂ボウルで、明倫ボウリング大会が老若男女百二十四名の参



加の下、盛大に催されました。ストライクを出すとお菓子がもらえる恒例のストライク賞の景品は、2ゲーム目でなくなり、レベルの高い大会でした。男子一位 骨屋町 浅田英夫さん (3ゲーム558点) 女子一位 鯉山町 木村啓子さん (3ゲーム416点) 記 北川

ふれあい・いきいきサロン 明倫お雛祭り

三月三日、いきいきサロン「お雛祭り」が催されました。元明倫幼稚園の講堂には三十名あまりの昔お内裏様とお雛様が集い、穏やかな日差しの中に楽しいひと時を過ごしました。寺江さんの開会挨拶に始まり、自治連会長の吉田さんの挨拶の後、五条署の美人雛警官三名とケンちゃん人形が登場して腹話術による交通安全劇場が

披露され、お年よりの安全な歩行の仕方や自転車のマナー等を楽しく教わりました。



昼食には春を感じる散らし寿司を、食後は雛饅頭とお薄を戴き、参加者とスタッフの皆さん全員でひな祭りにちなんだ歌を合唱しました。歌い終えた後、お互いに笑顔を向け合い拍手をしながらそこかしこから「綺麗な声ね」と誉めあう姿が印象的でした。

その後、体操をしてコーヒープレーク、雛菓子のお土産付きとフルコースの楽しいひな祭りでした。 記 佐藤

八坂神社西楼門修理資金のお願い

この度、氏神様の八坂神社におきまして、四条通正面の朱塗りの西楼門が老朽している事が発見され、毎日多数の方が楼門をくぐり、御本殿や円山公園へと通行されますので、急いで手を加え修理をする事になりました

国の文化財であり、また京都観光のシンボルでもあり、八坂神社では国に申請し修理をされることになりましたが、国よりの補助金は半分にもなりません。

祇園祭の山鉦の中心たる明倫としては、昨今の経済事情ではありますが、貴

重な文化財を後世に引継ぎ、また、安全に通行して頂くために、事業の完遂に御協力の程と格別のご理解を賜りますようお願い申し上げます。 自治連合会会長 吉田孝次郎 祭事委員会 中尾金次郎 近藤泰輔 大田龍二 辻井健男

消防団器具庫を新築

この度、景観と耐震対策の為、消防団器具庫を新築する事になりました。旧器具個庫は昭和十四年に建てられたもので、昭和五一年と六十年に屋根と内装の修繕を行っていますが、防災器具の増加もあり、今回は敷地面積を多少広くして新築いたします。

吉田自治連会長の協力と京都市消防局、自治連合会、地域住民の多大なる援助の下に実施いたします。

五月中ごろから工事になりますので、ご迷惑をお掛けしますが、消防団活動に益々励むこととお約束いたしましたご理解を賜りますようお願いいたします。 明倫消防分団団長 吉居章一

自主防災会からのお知らせ

この度、防災マップが完成しましたので、後日お披露目の運びとなります。各町の防災部長、副部長様には大変御面倒をおかけしました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

救命訓練・AED等の訓練の参加者を今年も募集致します。年3回を予定

講習は無料です。

野球少年の命を救ったテレビ報道も記憶に新しいので、この機会に覚えて下さい。詳しくは各ブロック長まで。

また、自主防災会のユニフォームが完成しました。一部個人負担(千円)となりますが、御協力をお願いします。 自主防災会 道家秀明(観音堂町)

通信病院の介護教室

五月十二日(土)の一時〜三時、自治会館遊戯室で京都通信病院看護部の理学療法士・看護師による介護教室が開催されました(自治連・社共共催)。



今回のテーマは転倒予防と腰痛体操で、転倒予防については ①転びやすい要因 ②転びやすい度を知るテスト について理学療法士の宮田さんから判りやすい説明を頂き、筋力トレーニングについて、実演を見ながら参加者一同も手足を動かしました。

腰痛予防についても、楽な姿勢のとおり方、予防のためのストレッチについて実演をして頂きました。

参加者約二十名で、折角の講習会にもう少し受講者が多ければなあと少し残念な気がしました。 記 長谷川

★京都芸術センタースケジュール

●六月三日(日)

京都コンテンポラリーダンス・ラボ13
「ガラ・パフォーマンス」
出演 J. a. m. Dance Theatre、
Monochrome Circus、セレノグラ
ファイカ、松本芽紅見・森川弘和

時間 15時

会場 京都芸術センター フリース
ペース

料金 前売二千円(学生千五百円)
(当日は共に五百円増し)

チケットは、京都芸術センターチケ
ット窓口まで。

●六月三日(日)、十日(日)、
十七日(日)

芸術ことはじめ(詩)

「ことばをひらく 声をひらく」

講師 Chor-i(歌人)

時間 14時〜16時30分

会場 京都芸術センター ミーティ
ングルーム2(三日・十日)

〃 講堂(十七日)

料金 三千円

申込方法 京都芸術センター(213
・1000)までお電話ください。

●六月五日(火)〜二十四日(日)

裏・アートマップ2007

時間 10時〜20時

会場 京都芸術センター ギャラリー
一北・南

料金 無料

●六月十二日(火)
市民狂言会

時間 18時30分

料金 前売二千五百円
(当日五百円増し)

会場 京都観世会館

チケットは、京都芸術センターチケ
ット窓口まで。

●六月十六日(土)、二十三日(土)

南観音山祇園囃子公開練習

時間 18時〜20時

料金 無料

会場 京都芸術センター 大広間

●六月二十一日(木)

木謡日の世阿弥「清経」

時間 19時

料金 千円(当日受付にてお支払い
ください)

会場 京都芸術センター 大広間

申込方法 京都芸術センター(213
・1000)までお電話ください。

●六月二十三日(土)

明倫茶会

席主 (株)阿以波 饗庭智之

内容 抹茶

時間 11時、13時、14時
(各席二十名)

会場 京都芸術センター和室「明倫」

料金 千円

申込方法 往復はがきに催し物名・
住所・氏名・電話番号・希望時間
を明記の上、六月八日までにお申
込ください(当日消印有効)。応

募多数の場合は抽選。はがき一枚
につき一名。

●六月二十四日(日)

劇場・美術館へ行こうUnit Sarajevo
(ユニット・サラエボ)
『サラエボ』展出展作品&パフォーマンス
ス鑑賞ツアー

時間 15時〜18時

会場 しが県民芸術創造館

集合 京都芸術センター13時30分

料金 無料

申込方法 京都芸術センター(213
・1000)までお電話ください。

●七月七日(土)

明倫レコード倶楽部
グリーング没後百周年

時間 14時

会場 京都芸術センター 講堂

料金 五百円

内容 グリーング作曲のヴァイオリ
ン・ソナタ第三番と、ピアノ協奏曲
作品16のSPレコードを聴く。

申込方法 京都芸術センター(213
・1000)までお電話ください。

●七月十日(火)

第二八六回 市民寄席

出演 笑福亭風喬、桂蝶六、桂米二、
桂さくば

時間 19時

会場 京都芸術センター 講堂

料金 前売 千五百円
(当日 千八百円)

チケットは、京都芸術センターチケ
ット窓口まで。

《編集後記》

マンション紹介記事、生の声の取材
で雰囲気伝わり、マンションの現状
がわかり記事にできました。これから
も出来るだけ生の声の取材にご協力
をお願いいたします。 赤井又三郎

幼稚園園児が元明倫幼稚園園庭を
こんなに活用しているとは思いませ
ませんでした。車の駐車場にはしたくない
です。なんとかならないでしょうか？
北川佳代子

日本列島のあちこちで地震が頻発
していることを考えると、明倫ニュー
スにおいても「まさかの時」の決まり
ごとは常に記載しておく事が必要と
思いました。 長谷川明

今回の明倫パーティ。ある役員さん
が「昔の自治連会長に一度見せたかつ
たなあ：これが自治会の理想やな」と
感慨深げに言っておられました。
「明倫」は急速に変わってきています。
そんな中で明倫ニュースもとても大
切な役割を果たしているのだなあと
：感じさせる昨今ですね。 井上成哉

去年七月の地区計画の決定に続き、
明倫のまちづくりパンフがようやく
出来ました。学区民皆で活用したいも
のです。 河野 泰